

# 西部のたより

第200号

発行日 令和4年9月20日  
 発行者 福野西部地区協議会  
 編集 福野西部交流センター  
 電話・Fax 0763-22-5759  
 メールアドレス seibu.kmn@gmail.com

## 新企画「あつまれ東石黒っ子」 スタート！

7月26日から8月10日までの平日の12日間、小学生を対象に子どもの居場所作りとして「あつまれ東石黒っ子」を実施しました。午前中のみの集まりでしたが、交流センターで1時間は夏休みの宿題のドリルを、残りの時間はいろいろな企画を楽しみ、1年から6年まで学年を越えた交流する事ができました。

富山アラート発令中でいろいろ制限はありましたが、コロナ対策を徹底して無事終了する事ができました。子どもたちは楽しい時間を過ごしていたようです。



安居寺周辺の散策



絵あわせゲーム



みんなでやるとはかどったドリル



南砺消防署員による防災教室



なかなか難しかった皿まわし



12日間楽しかったね♪



## さつまいも苗の植え付け



5月21日(土) PTA役員、事務局、寿会で、さつまいも(紅はるか)の苗300本を植え付けました。手伝いに来てくれた子供たちも一生懸命に作業してくれました。

秋には甘いさつまいもがたくさん収穫できればいいですね！



## 家も！車も！自転車も！ 「カギ かけんまいけ！」



6月24日(金)早朝7時より、東石黒駅にて、高岡行2本の列車時間にあわせて福野西部地区安全なまちづくり推進センター役員で、乗車される方にギかけ防犯パンフレットとポケットティッシュを配り、キャンペーンを実施しました。今年度、富山県安全なまちづくり推進本部からのカギかけ運動実施団体として当地区が手を挙げ、啓発物品の提供を受けて行ったものです。盗難被害防止のためカギかけを忘れずに実行しましょう。

## 夜高あんどんを製作・展示

== 夜高太鼓の音も響く ==

昭和50年から製作・練り廻しを行ってきた西部地区の夜高あんどんが、出来上がりました。今年もコロナ禍が治まらず、地区内練り廻しは中止となりましたが、あんどん行事を継続しようと5月6日から製作を開始し、各自治会、消防団員、PTA、寿会、絵手紙教室の皆さんの協力で作りあげました。

交流センター前駐車場で6月10日(金)・11日(土)・12日(日)の三日間展示を行いました。子供達が作成したミニあんどんも一緒に展示しました。

今年は夜高太鼓の練習会も行い、金曜日には小学生による夜高太鼓の音が鳴り響きました。夜空に光るあんどんの灯りは今年の豊作とみんなの幸せを願って灯っていました。



製作の様子



## 南砺市交通安全協会から 交通安全功労団体感謝状 ほのぼのたじりサロン



5月21日(土)に南砺市交通安全協会より、「ほのぼのたじりサロン」(代表 金田敏子)に功労団体の感謝状が贈られました。

サロンへの参加者は高齢者が多く、歩いて活動場所まで来る方や自転車の方がほとんどです。そのため、地区内の交通安全の必要性が急務でした。そこで、交通安全協会の方々から交通安全について指導していただく機会を何度も設け、注意を促しました。そのことが受賞につながったと思います。

## 南砺市カローリング部会大会 優勝 福野老連カローリング大会 優勝・次勝 東石黒カローリングクラブ



6月14日(木)福野体育館において、第12回南砺市老連カローリング部会大会が、54チームが参加して開催されました。

競技は各チーム2試合行い、その合計得点で順位を競うもので、福野西部からは3チーム出場した中で、福野西部Aチーム(谷坊満寿男・今井義昭・成瀬道子)が総得点48点で優勝を獲得しました。

また、5月26日(木)に福野体育館において開催された、第10回福野老連カローリング大会(15チーム参加)では、3チーム出場した中で西部B(高野幸雄・今井義昭・成瀬道子)

が優勝、西部C(今井喜作・玉崎静雄・布村百合子)が次勝しました。

東石黒カローリングクラブは、「だれでも型サロン」の認定を得て、毎月第2・第4木曜日の午後から、アクティブ東石黒で練習されているので、どなたでも気楽に練習に参加して下さい。

### 南砺市社会福祉協議会からのお知らせ

#### 休日相談

生活の困りごとなど福祉の相談をお受けします。

- 日時 11/12日(土)、1/14(土)、3/11(土) 午後1時～4時
- 会場 社会福祉協議会サテライト(旧吉江保育園)

南砺市荒木574番地 ☎ 52-1222





## 【わたしのつぶやき】(25)

## 「幸せを感じて」

河合 哲治(前田)

今年のお盆に、還暦から始まった飲み会が、3年ぶりに開催された。コロナで2年間中止され、今回の参加者もコロナが原因で少なかったが、近況を聞くことができた。

一人は1年前に階段から落ち、車いす生活をしていただろうが、付き添いをしてもらいながら、一人で立つことが出来るようになったと顔を見せに来てくれ、短時間だったが少しお酒も飲んで、「来年は、もっと元気になって参加させてもらおう」と言って奥さんと帰っていった。

テレビを見ていて、「あたりまえなことが、幸せと坎じること」と言っていた事が心に残った。自分の回りでは、昨年、母がなくなり、初孫が生まれ、それ以外は特別な事はなかったが、例年通り畑で野菜を作り、スイカがおいしい、セミが鳴いているなど、毎年のありふれた事に、変に幸せを感じたりしている自分がいた。

## 西部地区自主防災訓練

## 「備えあれば・・・」

7月24日(日)午前7時30分から、集中豪雨を想定した地区防災訓練を行いました。各地区自主防災会組織員約80名がアクティブ東石黒に集まりました。長引くコロナ禍にあつて3年ぶりの訓練となりました。

自主防災会のみなさんには、災害への心構えや備えを改めて認識し、自主防災組織の役割等を再確認していただきました。



内 容 : 防災無線による放送訓練

: 対策本部設置訓練

: なんとセツメール隊による防災講義 : 自主防災会組織(各班役割分担・業務)の確認

: 地区ごとの避難場所・情報などの確認 : 非常持ち出し袋の確認

8月4日に南砺市に洪水警報が出され、福野地域を流れる旅川が避難判断水位に達したことから、当アクティブ東石黒体育館に避難所が開設されました。災害はいつ、どこでどのように発生するかわかりません。いざという時のため備えておきましょう。

## 交流センターからのお知らせ

(予定行事は詳細が決まり次第、あらためてお知らせします)

・西部地区運動会9月25日(日)は中止としました。



## ☆令和4年度西部地区敬老会・文化祭・第30回ふれあいの集い

==新型コロナウイルス感染拡大防止のため内容を縮小して開催予定です==

日時: 10月30日(日) 敬老会・文化祭 10:00~12:00

※作品展示 9:00~15:00

場所: アクティブ東石黒

## ☆第2回三世代カローリング大会

日時: 11月27日(日)

13:00~15:30

場所: アクティブ東石黒

## ☆しめ縄・門松・餅つき大会

日時: 12月24日(土)

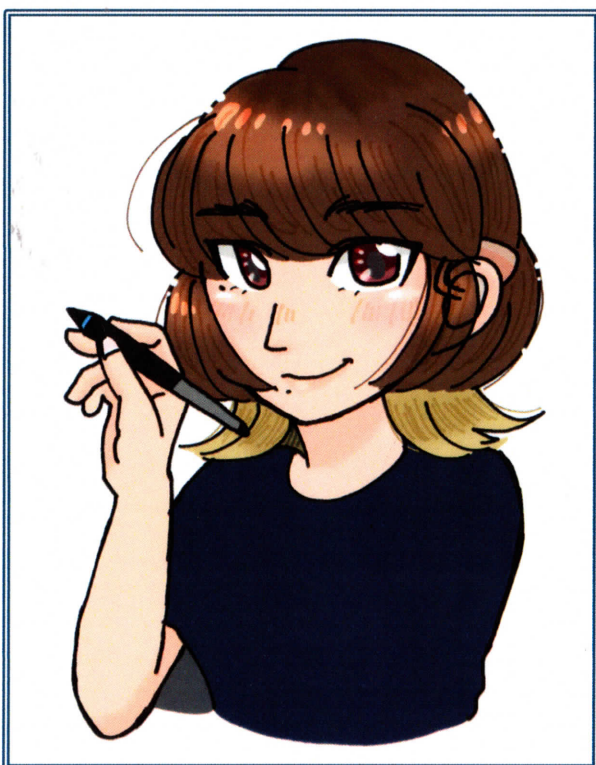
場所: 西部交流センター



## 【西部のこの人】(23)

## 趣味から生きた4コマ

高野 伶菜 (布袋)



私が絵を描き始めるようになったのは幼いころに母が描いてくれた絵、そして保育所でお世話になった先生の絵に一目惚れしたことです。そこから小学生は休み時間に、中学、高校は今だから言えますが休み時間や放課後の他に授業中、先生の目をかいくぐってノートの隅っこやメモ帳に絵を描き続けていました。また中学、高校は美術部に所属していました。デッサンや風景画などのリアリティーよりアニメや漫画などのキャラクターを描いている方が私にとって、とても楽しく趣味にはまっていきました。

社会人として会社に勤めて早いもので10年が経ちました。趣味である絵を学生のころのように頻繁には描けなくなりましたが、今でも時間を見つけては描き続けています。

西部のたよりの4コマを描き始めたのは、祖母がまだ西部公民館の指導員を務めていた中学の頃ではないかと記憶しています。始めは白黒印刷ということもあって何も考えずに4コマを描いていました。そこから現在の「南砺西部くん」というキャラクターが生まれたのは高校に上がってからです。「南西くん」1人だったのが、いつしか「砺部なんちゃん」という女の子も出てきて、今は2人のキャラクターに頑張ってもらっています。「南砺西部くん」もありがたいことに長く描かせていただいています。

趣味は人生の心を豊かに出来るものだと私は考えています。絵だけでなく、音楽や運動、読書や映画鑑賞など人の数だけ様々な趣味があると思うので、ぜひ心から好きだなと思う趣味を見つけて楽しみましょう。

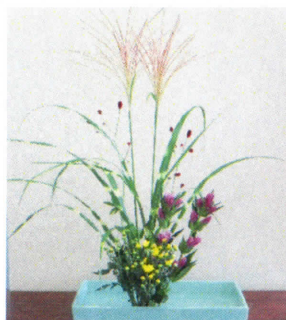
年に3回の「西部のたより」の編集、私のお役目ごめんが来るその時まで楽しく描き続けられれば幸いです。皆さまどうぞ「南砺西部くん」を宜しくお願いします！

## 色 紙



〔けいとう〕  
笹嶋 マリ子  
(三ツ屋)

## 活 花



〔草月流〕  
水口 和子  
(新邸)

## 俳 句

## 《趣味のコーナー》

砺波野は青田浄土や風そよぐ  
前掛けの端をつまげてミニトマト

今井淳良

洗濯を終へて着替へる極暑かな  
秋涼や首筋あたり抜ける風

堀 英子



# 「平和の塔」例祭 慰霊と平和を祈願



7月30日(土)  
午後6時から、「平和の塔」にて、祭司に渡貫宮司(寺家)を迎えて例祭が執り行われました。遺族会の

方々や河合豊地区協議会長、石川弘市議会議員、各区長、地区住民が参列し、御霊の鎮魂と恒久平和を祈願されました。

この「平和の塔」には、西南戦争(明治10年)の戦没者をはじめ、日露、日中、太平洋戦争等の戦没者60余名の御霊が祀られています。

## 我が家のアイドル

石川 愛理 (いしかわ あいり) 8歳0カ月  
弘基 (こうき) 2歳4カ月



バイキンマンとプラレールが大好きです。

いつもニコニコ笑顔でお姉ちゃんの真似ばかりで毎日ワンパクいたずら大好きです。

父 義隆  
母 絵理(森)



## 編集後記

あす おも こころ あだざくら  
明日ありと思う心の仇桜

よわ あらし ふ  
夜半に嵐の吹かぬものは

松若丸(親鸞聖人の幼名)

今を盛りと咲き誇っている見事な桜だな、明日みんなを誘って花見をしようと思っても、夜中に大風が吹いて桜がみんな散ってしまうかもしれない。今できることは今してしまわなければ、明日はどうなるかわからない、というような内容の歌です。

私たちはこれまで、明日があるさ、まだ慌てないで来年に回そう、そう思いながら生きてきたように思います。今朝も目が覚めた、元気に手足が動く。小さな事にも感謝しながら、毎日を送りたいものです。

そして、今日、今できることは忘れないうちにやってしまうことが大切ではないでしょうか。